

2026年度入試

入学試験問題集

【短期大学 幼児教育科】



TOKYO SEITOKU
UNIVERSITY

東京成徳短期大学

目 次

総合型選抜 9月入試 1次選考	1
総合型選抜 9月入試 2次選考	2
総合型選抜（10月入試・11月入試・12月入試・2月入試・3月入試）	3
指定校推薦入試 1期・2期	4
公募型学校推薦入試 1期・2期	5
社会人入試	6
長期履修生学生入試	7
併設校入試（専願）1次選考	8
併設校入試（専願）2次選考	9
出題意図	10

「一般選抜 A 日程・B 日程」の問題は、「2026 年度
入試問題集 一般選抜 A 日程入試・B 日程入試・
C 日程入試」に掲載しています。

●総合型選抜 9月入試 1次選考

【作文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマA～Cの中から一つ選び、800字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマA

好きな「童謡」を1つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマB

好きな絵本を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そしてその絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせるにあたって大切にしたいことも記載してください。

作文テーマC

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●総合型選抜 9月入試 2次選考

【作文】

写真を見て二人の子どもの会話や気持ちを想像してあなたならどのように関わるか文章にまとめてください。(600字程度)



●総合型選抜 (10月入試・11月入試・12月入試・2月入試・3月入試)

【作文】 (試験時間：60分)

以下に提示されたテーマ A～C の中から一つ選び、800 字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマ A

好きな「童謡」を1つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマ B

好きな絵本を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そしてその絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせるにあたって大切にしたいことも記載してください。

作文テーマ C

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●指定校推薦入試 1期・2期

【作文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマ A～C の中から一つ選び、800 字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマ A

好きな「童謡」を1つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマ B

好きな絵本を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そしてその絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせるにあたって大切にしたいことも記載してください。

作文テーマ C

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●公募型学校推薦入試 1期・2期

【作文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマA～Cの中から一つ選び、800字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマA

好きな「童謡」を1つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマB

好きな絵本を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そしてその絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせるにあたって大切にしたいことも記載してください。

作文テーマC

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●社会人入試

【小論文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマについて800字程度の小論文を作成しなさい。

小論文テーマ

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●長期履修生学生入試

【小論文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマについて800字程度の小論文を作成しなさい。

小論文テーマ

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●併設校入試（専願） 1 次選考

【作文】（試験時間：60 分）

以下に提示されたテーマ A～C の中から一つ選び、800 字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマ A

好きな「童謡」を 1 つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマ B

好きな絵本を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そしてその絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせるにあたって大切にしたいことも記載してください。

作文テーマ C

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●併設校入試（専願）2次選考

【作文】

写真を見て二人の子どもの会話や気持ちを想像してあなたならどのように関わるか文章にまとめてください。（600字程度）



● 出題意図

総合型選抜 9月入試 1次選考【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。
保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

テーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見えて楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本－子ども－読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

総合型選抜 9月入試 2次選考【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。

写真を通じて、子どもの様子を丁寧に観察し、想像力を膨らませながら、自分なりの関わり方を記述することを期待しています。具体的には、子どもの興味や行動を言葉で捉え、伝えられるかどうか等を見ていきたいと考えています。また、子どもの意思をどのように確認するか、一方的な推測だけではなく、子どもの気持ちに寄り添った具体的な働きかけや、その根拠を自分の経験から述べることができるかを評価したいと考えています。

【解答例】

公園の砂場で、2歳くらいの子どもの何かをじっと見ている様子が見られます。キャップをかぶった男の子の後ろにはおもちゃのトラックがあり、これまで砂を入れて遊んでいたことが想像できます。白い帽子の女の子はしゃがんでいて、何かに夢中になっているようです。

私がこの二人に関わるとしたら、それぞれの子どもが何を見ているのか、何をしているのかを丁寧に観察し、「○○ちゃんは、○○ちゃんが砂で○○しているのを見ているのね」と互いの様子を言葉にして伝え、相手の存在や行動に気づけるよう促したいです。2歳児にとって、相手を意識することはまだ難しいと考えるため、相手の様子に気が付いたり関わりのきっかけをつくるのが大切だと考えます。

また、男の子は立っていてトラックが後ろにあることから、女の子の遊びに興味を持っていることが予測できるので、その気持ちを確かめ、「○○ちゃんはシャベルを使いたいのかな？」と声をかけ、意思が確認できれば、道具の借り方や関わり方を伝えたいと思います。子どもの気持ちを確かめたうえで、気持ちを言葉にすることや、相手に伝える方法を知らせ、友達との関係づくりの第一歩にしたいと思います。

私がこのように関わりたいと思うのは、2歳児の発達の特徴を踏まえ、一人一人の気持ちを捉えることを大切にしながら、興味や関心を広げ遊びを楽しむ中で、相手との関わり方を知らせ友達と一緒に遊ぶ芽を育てたいと考えるからです。

総合型選抜（10月入試・11月入試・12月入試・2月入試・3月入試）2次選考【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。
保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

テーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見ると楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本－子ども－読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

指定校推薦入試 1期・2期【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。
保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

テーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見ると楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本-子ども-読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

公募型学校推薦入試 1期・2期【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。
保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

テーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見ると楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本－子ども－読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

社会人入試【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。

保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

小論文テーマについては次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

長期履修生学生入試【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。

保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

小論文テーマについては次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

併設校入試（専願）1次選考【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。
保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持ってほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

テーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見ると楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本－子ども－読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。

併設校入試（専願）2次選考【出題意図】

* 幼児教育科が入学試験で確認する〈学力の3要素〉について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。
文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。
趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。
保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。

写真を通じて、子どもの様子を丁寧に観察し、想像力を膨らませながら、自分なりの関わり方を記述することを期待しています。具体的には、子どもの興味や行動を言葉で捉え、伝えられるかどうか等を見ていきたいと考えています。また、子どもの意思をどのように確認するか、一方的な推測だけではなく、子どもの気持ちに寄り添った具体的な働きかけや、その根拠を自分の経験から述べることができるかを評価したいと考えています。

【解答例】

公園の砂場で、2歳くらいの子どもの何かをじっと見ている様子が見られます。キャップをかぶった男の子の後ろにはおもちゃのトラックがあり、これまで砂を入れて遊んでいたことが想像できます。白い帽子の女の子はしゃがんでいて、何かに夢中になっているようです。

私がこの二人に関わるとしたら、それぞれの子どもが何を見ているのか、何をしているのかを丁寧に観察し、「○○ちゃんは、○○ちゃんが砂で○○しているのを見ているのね」と互いの様子を言葉にして伝え、相手の存在や行動に気づけるよう促したいです。2歳児にとって、相手を意識することはまだ難しいと考えるため、相手の様子に気が付いたり関わりのきっかけをつくるのが大切だと考えます。

また、男の子は立っていてトラックが後ろにあることから、女の子の遊びに興味を持っていることが予測できるので、その気持ちを確かめ、「○○ちゃんはシャベルを使いたいのかな？」と声をかけ、意思が確認できれば、道具の借り方や関わり方を伝えたいと思います。子どもの気持ちを確かめたうえで、気持ちを言葉にすることや、相手に伝える方法を知らせ、友達との関係づくりの第一歩にしたいと思います。

私がこのように関わりたいと思うのは、2歳児の発達の特徴を踏まえ、一人一人の気持ちを捉えることを大切にしながら、興味や関心を広げ遊びを楽しむ中で、相手との関わり方を知らせ友達と一緒に遊ぶ芽を育てたいと考えるからです。